

業務案内

2023



公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center

かごしま産業支援センター



■シンボルマークコンセプト

かごしま産業支援センターの大きな役割・目的は、事業・企業を支え、産業・経済を支え、人を支えることです。そのため、シンボルマークのモチーフに「支」を使用しています。加えて、あらゆる角度、双方向からの連携した支援を目指していくという想いを込めています。

かごしま産業支援センター定款:目的より

この法人は、地域産業の高度化、新事業の創出及び中小企業者の経営基盤の強化等を総合的に支援する事業を行うことにより、本県産業の振興を図るとともに、地域経済の発展に寄与することを目的とする。

索引

1 創業したい

- ・よろず支援拠点事業 1
- ・起業支援伴走プログラム事業 4
- ・新産業創出ネットワーク事業 5

2 経営の改善・革新に取り組みたい

- ・よろず支援拠点事業 1
- ・専門家派遣事業 3
- ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業 4
- ・鹿児島県経営品質賞事業 4
- ・経営革新等伴走型支援事業 7
- ・食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業 7
- ・シーズ・ニーズ・マッチング促進事業 9
- ・事業継続（BCP・BCM）支援事業 13
- ・KISC会員支援事業 14

3 新たな事業を展開したい

- ・よろず支援拠点事業 1
- ・新産業創出ネットワーク事業 5
- ・シーズ・ニーズ・マッチング促進事業 9

4 新商品など新たな販路の開拓・拡大を図りたい

- ・よろず支援拠点事業 1
- ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業 4
- ・ベンチャープラザ開催事業 10
- ・新製品等販路拡大支援事業 10
- ・取引あっせん強化推進事業 10
- ・モノづくり取引開拓出展支援事業 11
- ・モノづくり情報収集提供事業 11
- ・事業継続（BCP・BCM）支援事業 13

5 地域資源を活用し、新たな取り組みをしたい

・よろず支援拠点事業	1
・新産業創出ネットワーク事業	5
・魅力ある食品開発支援事業	8
・新製品等販路拡大支援事業	10

6 技術・研究開発に取り組みたい

・よろず支援拠点事業	1
・新産業創出ネットワーク事業	5
・成長型中小企業等研究開発支援事業	7
・魅力ある食品開発支援事業	8
・先端技術研究開発支援事業	8
・シーズ・ニーズ・マッチング促進事業	9
・かごしま産業技術賞事業	9

7 海外に事業を展開したい

・よろず支援拠点事業	1
・中小企業等外国出願支援事業	9

8 下請取引のトラブルについて相談したい

・下請かけこみ寺事業	13
------------	----

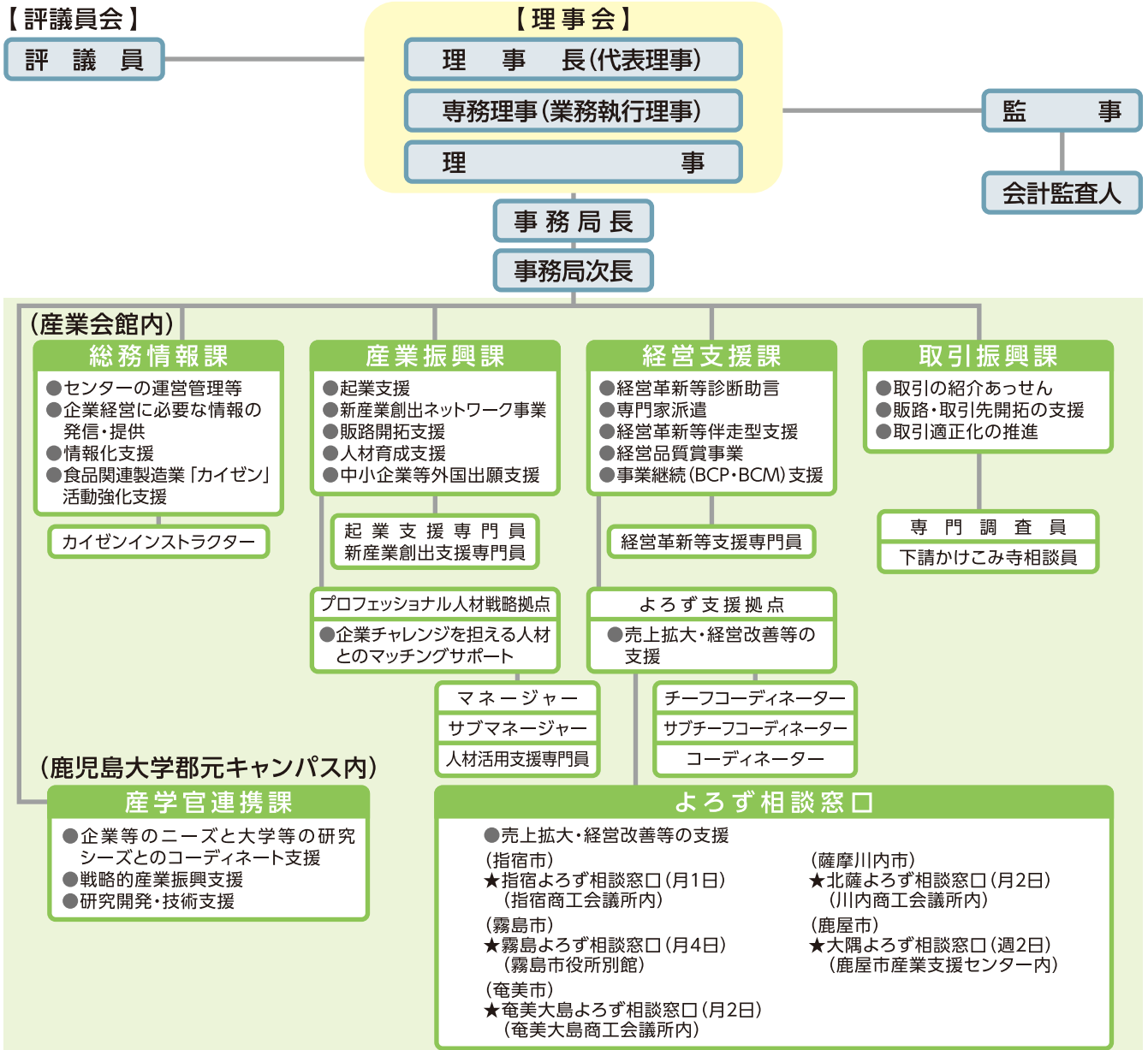
9 情報化を推進したい

・よろず支援拠点事業	1
・専門家派遣事業	3
・情報支援事業	13
・KISC会員支援事業	14

10 人材を確保、育成したい

・よろず支援拠点事業	1
・プロフェッショナル人材戦略拠点事業	4
・起業支援伴走プログラム事業	4
・新産業創出ネットワーク事業	5
・食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業	7
・KISC会員支援事業	14
・ものづくり鹿児島リーダー塾事業	16

(公財)かごしま産業支援センター組織・機構



INFORMATION・・・・・・ TEL・FAX・メールアドレス

課 名	TEL	FAX	メールアドレス
総 務 情 報 課 〃 (情 報)	099-219-1271 099-219-1275	099-219-1279	setubi@kisc.or.jp
産 業 振 興 課	099-219-1272		info@kisc.or.jp
経 営 支 援 課	099-219-1273		ikusei@kisc.or.jp
取 引 振 興 課	099-219-1274		keiei@kisc.or.jp
産 学 官 連 携 課	099-214-4770	099-214-4771	torihiki@kisc.or.jp
よ ろ ず 支 援 拠 点	099-219-3740	099-223-7117	sangaku@kisc.or.jp
指 宿 よ ろ ず 相 談 窓 口 (指 宿 商 工 会 議 所 内)	(注)相談予約はよろず支援拠点にご連絡ください。 TEL:099-219-3740 FAX:099-223-7117		yorozu@yorozu-kagoshima.go.jp
北 薩 よ ろ ず 相 談 窓 口 (川 内 商 工 会 議 所 内)			(住所)指宿市大牟礼1-15-13
霧 島 よ ろ ず 相 談 窓 口 (霧 島 市 役 所 別 館)			(住所)薩摩川内市神田町3-25
大 隅 よ ろ ず 相 談 窓 口 (鹿 屋 市 産 業 支 援 セ ン タ ー 内)			(住所)霧島市国分中央3-45-1
奄 美 大 島 よ ろ ず 相 談 窓 口 (奄 美 大 島 商 工 会 議 所 内)			(住所)鹿屋市北田町3-3-23
プ ロ フ ェ ッ シ ョ ナ ル 人 材 戦 略 拠 点	099-219-9277	099-219-9266	(住所)奄美市名瀬港町15-1 projinzai@kisc.or.jp

目次 CONTENTS

1

新事業創出等支援

1	総合相談窓口	1
2	よろず支援拠点事業	1
3	専門家派遣事業	3
4	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	4
5	鹿児島県経営品質賞事業	4
6	起業支援伴走プログラム事業	4
7	新産業創出ネットワーク事業	5
8	経営革新等伴走型支援事業	7

2

戦略的産業振興支援

1	食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業	7
2	成長型中小企業等研究開発支援事業	7
3	新産業創出ネットワーク事業(再掲)	8
4	KISC 会員支援事業(現場「カイゼン」導入支援事業(一部再掲))	8

3

地域資源活用支援

1	魅力ある食品開発支援事業	8
2	新産業創出ネットワーク事業(再掲)	8
3	新製品等販路拡大支援事業(再掲)	8

4

研究開発・技術支援

1	先端技術研究開発支援事業	8
2	かごしま産業技術賞事業	9
3	シーズ・ニーズ・マッチング促進事業	9
4	中小企業等外国出願支援事業	9
5	新産業創出ネットワーク事業(再掲)	9
6	成長型中小企業等研究開発支援事業(再掲)	9

5

マーケティング等支援

1	ベンチャープラザ開催事業	10
2	新製品等販路拡大支援事業	10
3	取引あっせん強化推進事業	10
4	モノづくり取引開拓出展支援事業	11
5	モノづくり情報収集提供事業	11
6	下請かけこみ寺事業	13
7	事業継続(BCP・BCM)支援事業	13
8	よろず支援拠点事業(再掲)	13
9	専門家派遣事業(再掲)	13
10	新産業創出ネットワーク事業(再掲)	13

6

情報化支援

1	情報支援事業	13
2	KISC 会員支援事業	14
3	よろず支援拠点事業(再掲)	15
4	専門家派遣事業(再掲)	15

7

人材育成支援

1	ものづくり鹿児島リーダー塾事業	16
2	よろず支援拠点事業(再掲)	16
3	プロフェッショナル人材戦略拠点事業(再掲)	16
4	起業支援伴走プログラム事業(再掲)	16
5	新産業創出ネットワーク事業(再掲)	16
6	食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業(再掲)	16
7	KISC 会員支援事業(IT資格取得支援事業(一部再掲))	16

1

新事業創出等支援

新事業の創出と新産業の育成を支援します。

1 総合相談窓口

全課共通

■事業内容

- ◆ 窓口相談や電話／メールでの相談など、さまざまな方法で経営課題解決のお手伝いをします。
- ◆ 窓口(かごしま産業支援センター内)
月曜から金曜までの平日
午前8時30分～12時、午後1時～5時15分

2 よろず支援拠点事業【鹿児島県よろず支援拠点】

経営支援課

■事業内容

- ◆ 中小企業に対する経営支援体制の強化を図るため、中小企業等の売上拡大や経営改善等の様々な経営相談に応じるコーディネーターを配置し、課題解決に最適な手法を選択して支援します。

■ 売上げが落ちてきている

■ 商品開発やブラッシュアップをしたい

■ 売れるパッケージにしたい

■ これまでとは違う販路を開拓したい

■ 広報を効果的にやりたい

■ 販促物などデザインに悩んでいる

■ ディスプレイや売り場を改善したい

■ 県外や海外へも展開していきたい

■ ITを活用したい(広報・業務改善など)

■ 後継者・事業継承について相談したい

■ 資金調達、資金繰りに悩んでいる

■ 補助金や助成制度について知りたい

支援内容

(1) 専門性の高い経営支援

売上拡大や経営改善などの経営課題の解決に向け、専門性の高い提案とフォローアップまで行います。

(2) 地域の総合的な経営支援

他の支援機関との連携を強化し、適切な支援機関の紹介、相互連携の調整等を行います。

(3) 政策的な重要分野への対応と地域の支援機関の補完

ITを活用した生産性向上に向けた取組、事業承継、人手不足問題、インボイス対応並びに他の支援機関による支援の実態やニーズを踏まえ、補完すべき分野について重点的に支援します。

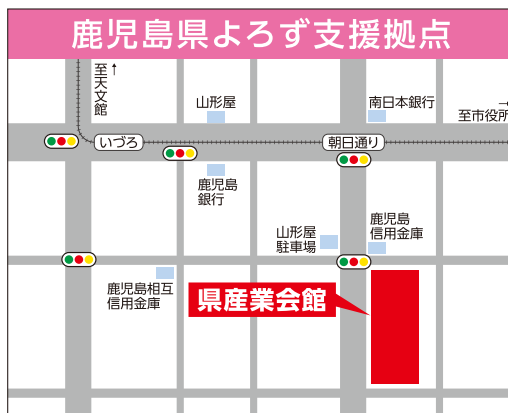
☎【鹿児島県よろず支援拠点 TEL:099-219-3740】☎

課題別相談実績(R4年度) ※相談者7,302事業者の経営課題の内訳

課題の内容	件数	課題の内容	件数	課題の内容	件数
1 IT活用(情報発信)	2,598	8 販路提案	784	15 法律	199
2 広報戦略	2,069	9 商品開発	658	16 雇用・労務	183
3 IT活用(内部管理)	2,060	10 市場調査	654	17 事業連携	133
4 経営知識	2,049	11 現場改善・生産性向上	540	18 地域資源活用	129
5 広告デザイン	1,381	12 事業計画策定	526	19 知的財産	117
6 施策活用	945	13 資金繰り	419	20 海外展開	25
7 市場設定	924	14 商品デザイン	333		
				合計	16,726件

【令和5年3月31日時点】

- ◆『鹿児島県よろず支援拠点』(かごしま産業支援センター内)
鹿児島市名山町9番1号
(TEL:099-219-3740)
月曜日から金曜日までの平日:午前8時30分～午後5時15分



- ◆『指宿よろず相談窓口』(指宿商工会議所内)
指宿市大牟礼1-15-13
(TEL:099-219-3740 鹿児島県よろず支援拠点)
毎月第4木曜日:午前10時～午後4時(祝祭日除く)



- ◆『北薩よろず相談窓口』(川内商工会議所内)
薩摩川内市神田町3-25
(TEL:099-219-3740 鹿児島県よろず支援拠点)
第2・4金曜日:午前10時～午後4時(祝祭日除く)



- ◆『霧島よろず相談窓口』(霧島市役所 別館 会議室)
霧島市国分中央3-45-1
(TEL:099-219-3740 鹿児島県よろず支援拠点)
毎週水曜日:午前9時～午後4時(祝祭日除く)



- ◆『大隅よろず相談窓口』(鹿屋市産業支援センター内)
鹿屋市北田町3-3-23
(TEL:099-219-3740 鹿児島県よろず支援拠点)
毎週火・金曜日(完全予約制):
午前10時～午後4時(祝祭日除く)



- ◆『奄美大島よろず相談窓口』(奄美大島商工会議所内)
奄美市名瀬港町15-1-7階
(TEL:099-219-3740 鹿児島県よろず支援拠点)
第2・4水曜日:午前9時～午後4時(祝祭日除く)



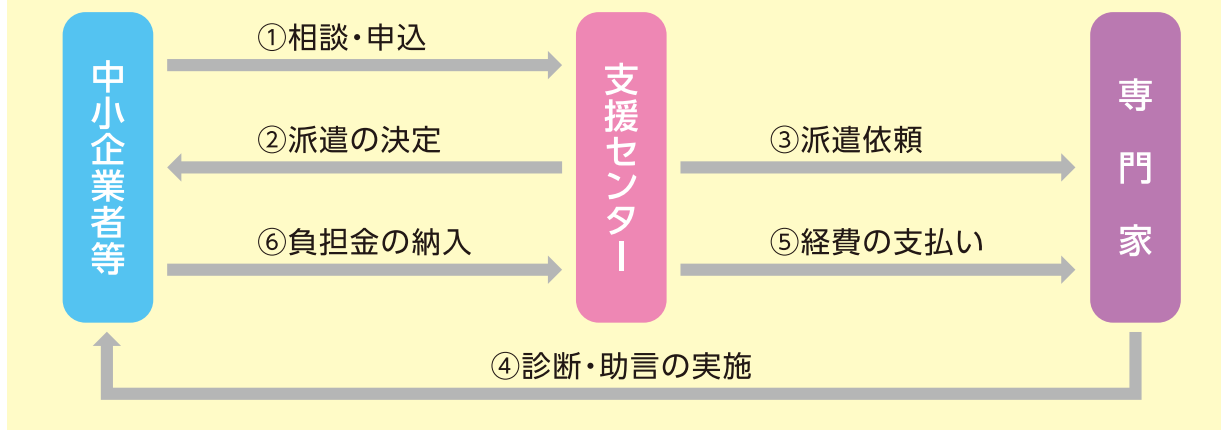
③ 専門家派遣事業

経営支援課

① 専門家派遣事業

■事業内容 ◆ 創業者や中小企業者等の経営、情報化、販売、マーケティング等の様々な経営相談に応じて、センターに登録している民間の専門家を派遣し、診断助言を行います。

■当センター専門家派遣事業の流れ■



■派遣される専門家■

経営コンサルタントやITの専門家、中小企業診断士、公認会計士など幅広い分野の専門家

■助成内容■

対象経費（専門家の謝金・旅費）の2/3

■派遣回数■

1企業につき、年間8回程度

【参考：R4年度実績】

会社数	回数	支援テーマ事例
5社	33回	QC活動の徹底的な理解と実践 ※QCはQuality Controlの略

② 専門家派遣（中小企業119）

■事業内容 ◆ 中小企業庁が実施する制度（中小企業119）を活用し、専門家を派遣します。
当センター及び鹿児島県よろず支援拠点が支援機関として事業者からの経営相談に応じ、各分野の専門家に支援依頼を行います。

■対象経費■

専門家派遣に係る謝金、旅費

■助成内容■

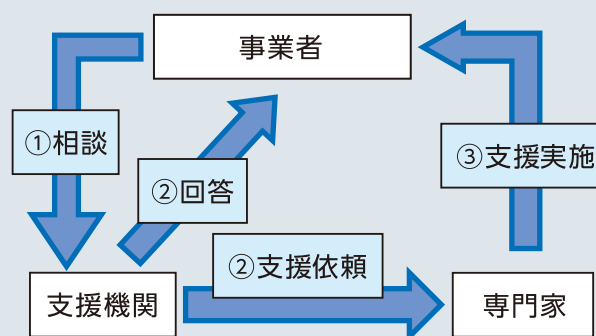
謝金 26,400円（税込）/回

支援回数	1回目	2～3回目	4～5回目
事業者負担割合	負担なし	1/3	2/3
事業者負担額（税込）	0円	8,800円	17,600円

旅費 実費（事業者負担なし）

■派遣回数■

1企業につき、年5回まで



※2回目以降は事業者と専門家との間で支援業務委託契約の締結が必要

4 プロフェッショナル人材戦略拠点事業 【鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点】

産業振興課

- 事業内容 ◆ 潜在的成長力の高い中堅・中小企業を中心に、新製品開発、新規販路開拓をはじめとした経営革新の新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担うことのできるプロ人材と企業とのマッチングをサポートします。

支援内容

- ①「攻めの経営」への転換を促進(意識喚起)
- ②プロ(専門)人材雇用の決断促進(人材ニーズの具体化)
- ③プロ(専門)人材とのマッチング支援(人材ニーズの取次)
- ④フォローアップ

★まずはお気軽にご相談ください！

【TEL.099-219-9277 FAX.099-219-9266 E-mail:projinzai@kisc.or.jp】

【参考:支援状況】

【単位:件】

	開設～R2	R3	R4	累 計
相 談	1,147	221	153	1,521
取 次	660	160	119	939
成 約	233	102 [6]	81 [22]	416 [28]

[] 書きは、副業・兼業人材で内数

5 鹿児島県経営品質賞事業

経営支援課

- 事業内容 ◆ 経営品質向上活動への取組を促進し、本県の産業全般にわたる活性化を図ることを目的に、経営品質の向上に取り組む企業・組織からの申請に対して、「日本経営品質賞申請・審査ガイドブック」及び「顧客価値経営ガイドライン」に基づき、審査を行い、表彰を行います。

賞の種類	内 容
大賞(知事賞)	ありたい姿の実現に向けた変革を通じて、本県を代表する顧客価値経営の実践モデルとして認められる企業・組織。 原則として、全体評価「A」レベル以上。
優秀賞	「A」レベルに達しないものの、ありたい姿の実現に向けた変革により、成果が現れ、顧客価値経営が実践され始めていると認められる企業・組織。 原則として、全体評価「B」レベル以上。
奨励賞	ありたい姿の実現に向けた変革に取り組み始め、顧客価値経営の実践に一步踏み出したと認められる企業・組織。 原則として、全体評価「B」レベル以上。

備考:内容欄の「」は、日本経営品質賞申請・審査ガイドブックによる全体の評価。

※県経営品質協議会の運営を支援しています。(センターに協議会事務局設置)

6 起業支援伴走プログラム事業

産業振興課

- 事業内容 ◆ 起業準備者がビジネスプランの実現に向けて具体的な行動を起こし、起業に向けた具体的一歩を踏み出すため、ビジネスの立ち上げに必要な資金調達や販路開拓等のアクションプラン作成など、起業に至るまでのメンタリング支援等により、起業準備者の各フェーズに合わせた実践的な支援を継続的に実施し、起業しやすい環境を整備します。
- また、ビジネスプランコンテストの最終審査会参加者を対象に、プランの事業化を推進するため、必要となる費用の一部を助成します。

■セミナー等

区分	対象者	時期
ブラッシュアップセミナー (個別メンタリングあり)	・鹿児島県ビジネスプランコンテストの 一次審査通過者	11月頃
実践プログラム ・集合メンタリング ・個別メンタリング	・起業準備者 ・鹿児島県ビジネスプランコンテストへの 応募者、最終審査会参加者	(集合メンタリング) 8月頃, 2月頃 (個別メンタリング) 6月頃 から3月頃まで

■起業支援事業

対象者	対象経費	助成内容
鹿児島県ビジネスプラン コンテストの最終審査会 参加者	起業及び新事業展開のための準備経費 市場調査等のための経費 商品・技術の開発のための経費 情報発信・広報のための経費 販路開拓・販売促進のための経費	【助成期間】単年度 【助成率】2/3以内 【助成額】150万円以内

7 新産業創出ネットワーク事業

産業振興課, 産学官連携課

■事業内容 ◆ 地域資源等を活用した新産業創出に取り組む県内中小企業に対し、事業ニーズの掘り起こしから事業化、販路拡大までの各段階に応じて、集中的かつ継続的に支援します。

①事業ニーズや課題等の掘り起こし、企業と研究者等のマッチング支援

(県新産業創出室で実施)

②補助金による支援

(1)ベンチャー支援補助金

地域産業の課題解決に向けたイノベーションにつながる研究体制の構築を促進するため、県内の大学や企業等の研究者を中心とした研究開発ワーキンググループの調査・研究の活動に要する経費の一部を補助します。(県新産業創出室で実施)

(2)研究開発支援補助金

新事業進出のために実施する新技術や新製品の研究開発に取り組む県内の中小企業に対し、研究開発に係る経費の一部を補助します。

対象者	対象経費	事業期間	補助率	補助金額
県内中小企業	・原材料及び副資材の購入に要する経費 ・機械装置, 工具, 器具の購入等に要する経費 ・外注加工, 検証等に要する経費 ・研究開発に直接従事する人件費 等	2か年度 以内	対象経費の 2/3以内	400万円 以内/年

【参考：R4年度支援事例】

事業テーマ
・AIとRPAを用いた逐次成形金型の自動最適設計支援システムの開発
・ノンアルコール芋焼酎が血糖値および人体に及ぼす影響
・サツマイモ基腐病の軽減に向けた微生物資材の開発
・介護ロボット(移乗機器)の幅をコンパクトにする開発
・マイクロカプセル化製造技術を用いた人工飼料の開発

(3) 新事業創出支援事業補助金

独自の技術を用いた新製品・新サービスの開発や地域資源を活用して地域課題の解決に資する製品・サービスの開発に取り組む県内の中小企業者に対し、人材育成、研究開発、販路開拓等に要する経費の一部を補助します。

事業名	事業内容	事業期間	補助率	補助金額
人材育成支援事業	事業計画に基づく経営の革新や研究開発、新サービスの展開に必要な人材の育成に要する経費を補助します。	3か年度以内	対象経費の1/2以内	120万円以内/年
試作・研究開発支援事業	事業計画に基づく新技術の開発、新商品の開発、新サービスの開発及び試作品の開発に要する経費を補助します。		対象経費の2/3以内	400万円以内/年
マーケティング・販路開拓支援事業	事業計画に基づき自社で開発する商品・サービス等の市場調査や商談会・展示会への参加など、販売促進に要する経費を補助します。		対象経費の1/2以内	150万円以内/年
専門家招へい支援事業	事業計画に基づき新事業への進出を図るための専門家の招へいに要する経費を補助します。		対象経費の2/3以内	90万円以内/年
設備投資支援事業	事業計画に基づく設備投資等に要する経費を補助します。(新規常用雇用者3人以上)	新たに取得した設備の操業開始後1年6ヶ月以内	設備投資額(下限1千万円)×2%+新規常用雇用者数×30万円	1千万円以内

※新事業創出支援事業補助金への申込については、新事業への創出に係る事業計画書の策定がなされていることが条件となります。

【参考：R4年度支援事例】

事業テーマ
・半導体洗浄用の低メタルクエン酸の開発と製造
・CBDオイルを使った商品開発

③ 専門家による伴走支援

新事業の創出に取り組む県内の中小企業が円滑に事業を実施するために、専門家による事業計画のPDCAや課題解決の手法、資金調達の相談等の伴走型のコンサルティング支援を行います。

④ セミナー等の開催

(1) ビジネスセミナー

新産業創出の重要性、最新のビジネス動向、テクノロジー等(副業人材、最新IT動向等)の紹介等に関するセミナーを開催します。また、フィールドワーク、ワークショップ等を開催します。

(2) 社内中核人材勉強会

新しいビジネスアイデアやビジネスモデルを創造し、社内を巻き込みながら新事業を展開できるマインドやスキルを持つ人材育成のための勉強会を開催します。

8 経営革新等伴走型支援事業

経営支援課

- 事業内容 ◆ 代替わりを契機として新たな取組を行おうとする事業者に向け、訪問ヒアリングにより経営革新や事業承継などの経営課題を抽出し、活用可能な支援策の紹介や支援機関と連携した事業計画作成等の支援を行います。

2 戦略的産業振興支援

新たな産業の創出のため、新技術・新製品の研究開発や食品関連企業の効率的で質の高い生産体制の整備などを支援します。

1 食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業

総務情報課

- 事業内容 ◆ 食品関連企業を対象に、「カイゼンインストラクター」2名を配置し、カイゼン活動による効率的な生産現場作りを、より一層推し進めることで、企業の利益拡大を図り、新商品開発や販路開拓への取組を促進します。

対象者	事業内容
食品関連企業 ・食料品製造業 ・飲料・たばこ・飼料製造業	・一定程度生産管理等を理解した企業を対象に、歩留まり、廃棄率等を改善させるなど、生産効率等の面からの利益に直結する助言指導(200回程度) ・企業自らがカイゼンできるように社内ゼミやゼミ交流の開催、運営支援(30回程度)

2 成長型中小企業等研究開発支援事業

産学官連携課

- 事業内容 ◆ 中小企業・小規模事業者が大学、公設試等の研究機関と連携して行う、国の成長型中小企業等研究開発支援事業において、事業管理機関として支援します。

対象者	対象経費	補助金額(上限額)	助成内容
事業管理機関、研究等実施機関等構成の共同体(中小企業者が「主たる研究等実施機関」として必ず参画)	物品費、人件費・謝金、旅費、その他(外注費等)、技術導入費、マーケティング調査費、間接経費 等	補助事業あたり、 単年度 4,500万円以下、 2年度の合計で、 7,500万円以下、 3年度の合計で、 9,750万円以下	【期間】 2年度又は3年度 【補助率】 2/3以内 ただし、大学・公設試等は定額 ※採択の状況で異なる場合がある。

支援内容

- ①申請の準備・調整
- ②申請(府省共通研究管理システム(e-Rad)による手続き)
- ③研究開発計画の運営管理、共同体構成員相互調整
- ④国との総合的な連絡調整窓口
- ⑤補助事業の経費管理(間接事業者に対して補助金の交付、額の確定、支払い等)

【参考：R4年度実績】

支援テーマ
・ピュアなセルロースである脱脂綿を原料とする健康食品向けセロビオースの実用化

③ 新産業創出ネットワーク事業(再掲) — 詳細 5～6ページ

産業振興課, 産学官連携課

④ KISC会員支援事業(現場「カイゼン」導入支援事業(一部再掲)) — 詳細 14ページ

総務情報課

3 地域資源活用支援

地域資源活用分野、農商工等連携促進に係る中小企業等の取組を支援します。

① 魅力ある食品開発支援事業

産学官連携課

- 事業内容 ◆ 本県の地域資源である良質で豊富な農林水産物を活用し、機能性表示食品やハラル認証食品等に向けた付加価値の高い食品の研究開発や商品開発を行う場合、その経費の一部を助成します。

対象者	対象経費	助成内容
県内で事業を営む 中小企業者	・原材料費 ・機械装置費 ・工具・器具費 ・外注加工費 ・研究費 ・旅費	【助成期間】単年度 【助成率】対象経費の2/3以内 【助成額】100万円以内

【参考：R4年度実績】

支援テーマ
・減塩もち麦鹿児島味噌の開発

② 新産業創出ネットワーク事業(再掲) — 詳細 5～6ページ

産業振興課, 産学官連携課

③ 新製品等販路拡大支援事業(再掲) — 詳細 10ページ

産業振興課

4 研究開発・技術支援

新技術・新製品開発の助成などにより、研究開発や技術を支援します。

① 先端技術研究開発支援事業

産学官連携課

- 事業内容 ◆ 自社のアイデアや技術を活用し、①オンリーワンといえる革新的な新技術・新製品の研究開発、②AI・IoTやロボット等先端的な技術を活用したシステム開発、③カーボンニュートラルの実現に向けた研究開発等を行う場合、その経費の一部を助成します。

対象者	対象経費	助成内容
県内で事業を営む 中小企業者	・原材料費 ・機械装置費 ・工具・器具費 ・外注加工費 ・研究費 ・旅費	【助成期間】単年度 【助成率】対象経費の2/3以内 【助成額】200万円以内

【参考：R4年度実績】

支援テーマ
・自動搬送ロボットを用いた栽培装置によるスプラウト省力量産の検証
・業界初となるWiFi環境下で利用できるウェアラブル機器を用いた介護施設でのDX取組実証研究

2 かしま産業技術賞事業

産学官連携課

■事業内容 ◆ 県内の中小企業者等が最近3年間に開発した優れた新製品・新技術を表彰します。

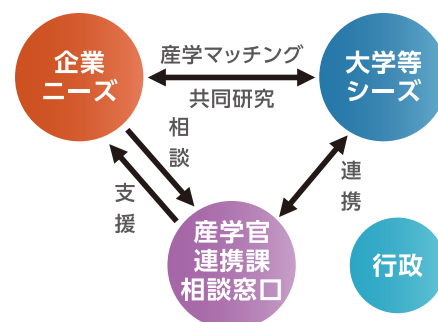
対象者	対象となる研究開発	賞の種類
県内に本社若しくは工場等を有する中小企業者等(個人を含む)	原則として、最近3年間に県内で開発された新製品又は新技術で、実用に供され本県の産業の振興に寄与しているもの	大賞 優秀賞 奨励賞

3 シーズ・ニーズ・マッチング促進事業

産学官連携課

■事業内容 鹿児島大学 産学交流プラザの2階に当センターの職員が常駐しています。

- ◆ 大学等研究機関の技術シーズや企業ニーズの発掘、収集、提供により、双方のマッチングを図ります。
- ◆ アドバイスを受けたい、専門の先生を紹介して欲しい等のご相談に応じます。
- ◆ 産学官連携による、国や県の公募型共同研究をコーディネートします。



4 中小企業等外国出願支援事業

産業振興課

■事業内容 ◆ 経済のグローバル化による国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため、中小企業等の戦略的な外国への特許出願等に要する経費の一部を補助します。

対象者	対象事業	対象経費	助成内容	
			補助上限額	補助率
国際的な事業展開のため、外国出願を行う中小企業者等	①特許出願	・外国出願料 ・現地代理人費用、国内代理人費用 ・翻訳費用 等	・1企業1事業年度内300万円	
	②実用新案・意匠・商標出願		①150万円	・対象経費の1/2以内
	③冒認対策商標出願		② 60万円 ③ 30万円	

【参考：R4年度支援事例】

区分	支援テーマ事例
特許	・デュアル装着型ピンゲージアダプター、無機質ガラスコーティング剤 等
商標	・企業マーク

5 新産業創出ネットワーク事業(再掲) — 詳細5～6ページ

産業振興課、産学官連携課

6 成長型中小企業等研究開発支援事業(再掲) — 詳細7ページ

産学官連携課

5 マーケティング等支援

新製品等の国内外への販路開拓，商談会の開催，県外展示会への出展支援，市場ニーズ調査結果の事業化等の支援を行うとともに，専門調査員による情報収集，取引あっせんなどにより，マーケティング等を支援します。

1 ベンチャープラザ開催事業

産業振興課

■事業内容 ◆ ベンチャー企業等が開発した新製品・新技術について，ベンチャープラザ鹿児島「二水会」で発表の場を提供し，併せて情報交換等の場を設けて，販路開拓等の取組を支援します。

開催時期	発表企業	内容(目的)
11月, 2月(予定)	各回3社程度	・ビジネスプラン発表(資金調達・販路開拓・事業提携など)

2 新製品等販路拡大支援事業

産業振興課

■事業内容 ◆ 自ら開発した新商品・新製品等の販路拡大・新市場開拓に積極的に取り組む県内中小企業者を支援します。

メニュー	対象者	対象事業	対象経費	助成内容
国内商談会出展助成	自ら開発した新商品・新製品の販路開拓に取り組む県内中小企業者	・国内で開催される商談会・展示会(BtoB)への参加	・展示会の小間料, 装飾経費, 電気・ガス・水道料, 機器等の使用料, 旅費・宿泊費 など	【助成率】 対象経費の2/3以内 【助成額】 50万円以内
県外企業招へい商談助成	自社の技術やアイデアを生かし開発製造した新製品の販路開拓を目指す県内中小企業者	・県外の取引先や商社等を招へいし, 開催する商談, 工場見学 等	・招へい企業(取引先, 商社等)の旅費・宿泊費	【助成率】 対象経費の2/3以内 【助成額】 30万円以内

3 取引あっせん強化推進事業

取引振興課

■事業内容 ◆ 県外における発注案件の掘り起こしと県内モノづくり企業のPRを積極的に行い，新たな取引先の紹介あっせんに繋げるほか，商談会や工場見学を実施して県内企業が発注企業と直接商談できる機会を提供します。



〈かごしま取引商談会〉

開催日
令和6年2月頃

【参考：R4年度実績】

参加企業数	成果
発注17社, 受注49社	取引成立8件 1,940千円 ※R5年3月末時点

●ミニ商談会

発注企業のニーズに対し、現場商談会を実施(随時)

■受注企業名簿

- ◆ 主要製品や得意とする加工内容等、登録受注企業の情報を記載した「鹿児島県受注企業名簿」を作成し、発注企業に提供することにより、発注を促進します。



4 モノづくり取引開拓出展支援事業

取引振興課

■事業内容

- ◆ 大都市圏で開催されるモノづくり関連の展示会に出展し、県内企業の製品や加工サンプルを展示して県内企業の加工技術をPRし、新たな取引先の紹介あっせんに繋がります。



展示会	開催時期	出展小間数
第28回機械要素技術展(東京ビッグサイト)	令和5年6月21日(水)～23日(金)	2小間
中小企業テクノフェア in 九州2023(西日本総合展示場)	令和5年7月5日(水)～7日(金)	2小間
モノづくりフェア2023(マリンメッセ福岡)	令和5年10月18日(水)～20日(金)	2小間
SEMICON JAPAN(東京ビッグサイト)	令和5年12月13日(水)～15日(金)	2小間

【参考：R4年度実績】

展示会	開催時期	出展小間数
第27回機械要素技術展(東京ビッグサイト)	令和4年6月22日(水)～24日(金)	2小間
中小企業テクノフェア in 九州2022(西日本総合展示場)	令和4年7月6日(水)～8日(金)	2小間
N-PLUS 受託・加工技術展(東京ビッグサイト)	令和4年9月28日(水)～30日(金)	2小間
モノづくりフェア2022(マリンメッセ福岡)	令和4年10月5日(水)～7日(金)	2小間

5 モノづくり情報収集提供事業

取引振興課

■各種情報の収集、提供

- ◆ モノづくり関連の発注情報収集のため、全国の発注企業を対象とした九州合同の書面調査や企業訪問を行うとともに、県内中小企業へ取引あっせんを行い、取引拡大を支援します。

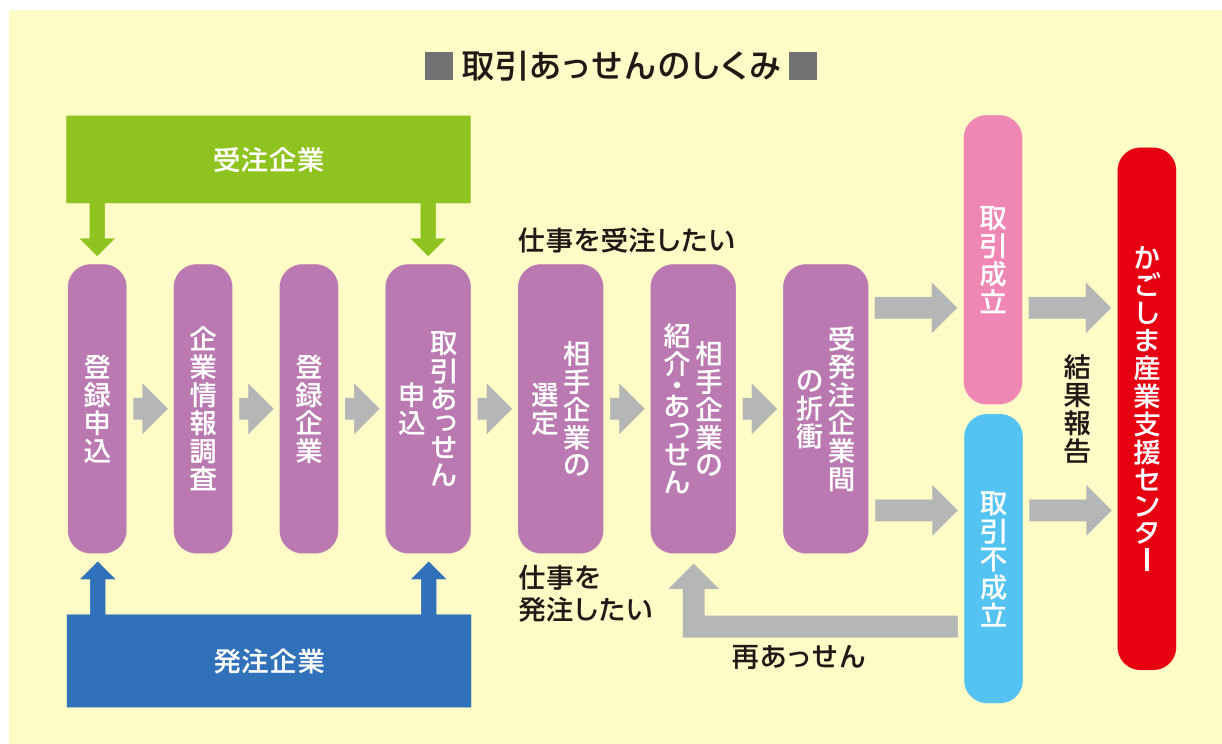
●R4年度九州合同発注開拓調査(年2回調査)

区 分		調査対象企業数	回答企業数	発注案件数
1回目(6月)	九州全体	1,320	278	100
	うち鹿児島	118	42	9
2回目(11月)	九州全体	1,318	277	98
	うち鹿児島	113	38	7
計	九州全体	2,638	555	198
	うち鹿児島	231	80	16

■九州7県合同広域商談会

- ◆ 公益財団法人福岡県中小企業振興センターが実施する製造技術マッチングフェア(九州7件合同広域商談会)に参加し、県内中小企業の新規取引先開拓を支援します。

〈参考〉



各企業の希望に応じた紹介・あっせんを円滑に行うために、当センターへの企業登録をお願いします。(登録及び取引あっせんはすべて無料)



また、インターネットで自社情報のPRや発注情報探しなどができる「鹿児島県モノづくり企業データベース」を開設・運営しています。利用には登録が必要です(無料)。新規販路開拓等にぜひご活用ください。

■ 鹿児島県モノづくり企業データベース(登録無料) ■

<https://www.kago-match.com/>



R4年度 取引あっせん、成立の状況 (R5年3月末時点)

(件数)

あっせん関係		合計	取引成立関係		合計
		304			68
あっせん件数内訳			成立件数内訳		
展示会関係	・機械要素技術展(東京)	7	展示会関係	・機械要素技術展(東京)	7
	・N-PLUS 受託・加工技術展(東京)	4		・N-PLUS 受託・加工技術展(東京)	4
	・中小企業テクノフェアin九州2022(北九州)	2		・中小企業テクノフェアin九州2022(北九州)	2
	・モノづくりフェア2022(福岡)	6		・モノづくりフェア2022(福岡)	5
販路開拓 商談会関係	・ミニ商談会	23	販路開拓 商談会関係	・ミニ商談会	3
	・かごしま取引商談会	143		・かごしま取引商談会	8
	・その他の商談会	54		・その他の商談会	3
	・前年度までの商談会関係	2		・前年度までの商談会関係	2
一般あっせん	・発注相談(来訪・電話 等)	60	一般あっせん	・発注相談(来訪・電話 等)	33
	・受注相談(来訪・電話 等)	3		・受注相談(来訪・電話 等)	1

6 下請かけこみ寺事業

取引振興課

- 事業内容 ◆ 中小企業の抱える取引上の悩みやトラブルについて、専門の相談員や弁護士がその解決に向けてアドバイスします。(相談無料・秘密厳守・匿名可能)

【フリーダイヤル ☎0120-418-618(通話料無料)】

※携帯電話からでもご利用になれます。

7 事業継続(BCP・BCM)支援事業

経営支援課

- 事業内容 ◆ 中小企業の事業継続のための支援を強化するため、事業継続計画(BCP)策定や計画策定以後のBCMに関するセミナーを開催するとともに、アドバイザーによる個別訪問等により、策定や策定以後の相談・助言を行います。

(令和5年6月の「かごしま産業支援センター評議員会」の議決をもって成立するものです。)

8 よろず支援拠点事業【鹿児島県よろず支援拠点】(再掲) — 詳細 1～2ページ

経営支援課

9 専門家派遣事業(再掲) — 詳細 3ページ

経営支援課

10 新産業創出ネットワーク事業(再掲) — 詳細 5～6ページ

産業振興課、産学官連携課

6 情報化支援

ホームページやメルマガ配信等により、県内中小企業等の情報化を支援します。

1 情報支援事業

総務情報課

- 事業内容 ◆ 中小企業の情報化を支援するため、各種支援事業や企業経営に役立つ情報等を提供します。

① インターネット(ホームページ)による情報提供

当センター支援事業、受発注情報、関係機関の支援事業、各種セミナー等の最新情報を発信します。また、「KISC(センター)活動紹介動画」も掲載しています。

KISC

検索

(URL <https://www.kisc.or.jp>)



ホームページトップ画面

② メールマガジン配信サービス 毎週金曜配信

中小企業関連施策、補助金や助成金案内、商談会・展示会募集案内、各種セミナー等開催案内などの情報を無料で配信提供します。

※配信を希望される方(法人または個人)は、当センターホームページからお申込みください。

KISC メルマガ

検索

(<https://www.kisc.or.jp/mail-magazine/>)

③ 南日本新聞での経営関連記事の提供

「中小企業経営情報」コーナー 火曜日掲載(月3回)

④ Twitter, Facebookでの情報提供

県内中小企業等への産業支援の活動情報などをSNSで発信します。



https://www.twitter.com/kisc_1969



<https://www.facebook.com/kisc.1969/>

⑤ 情報化相談(随時)など

2 KISC 会員支援事業

総務情報課

■ 事業内容

◆ 企業経営に必要な情報の収集や情報化等の推進を図りたい企業を対象として、会員制度を設けています。

加入いただきますと、情報誌「KISC」の提供や取引あっせんメールサービスの他、IT操作技術の研修講師派遣、社内IT化の課題を深掘りするためのIT専門家派遣、及びホームページ作成費用等助成とともに、社内情報化人材育成のためのIT資格(基礎)取得助成並びに生産性向上に向けたカイゼンインストラクターによる専門的な助言等の支援などの各種サービスを受けられる特典があります。

KISC 会員制度(会費制) 年会費 10,000円(一般会員)

① 会員への情報・資料提供

- ・情報誌「KISC」(季刊)
- ・DVD, ビデオの貸出し など

② 情報化人材育成事業(社内パソコン研修講師派遣)

ワード, エクセル, パワーポイント等の社内パソコン研修の講師を無料で派遣します。
(25社・団体程度)

③ IT 導入促進支援事業

企業の生産性向上を実現するため, 社内IT化に向けた課題抽出を行う専門家を無料で派遣します。(12社・団体程度)

④ IT 資格取得支援事業

- 国家試験である「ITパスポート」資格取得者に対する受験料等を助成します。
- ・受験料等の2/3以内(5千円限度), ・1会員1万円上限/年度, ・20名程度

⑤ 現場「カイゼン」導入促進支援事業

ものづくり企業としての意識の向上や, コストダウンを実践できる生産体制を整備・定着させるため, カイゼンインストラクターを無料で派遣します。(12社・団体程度)

⑥ ホームページ作成等支援事業

- ホームページ・ECサイトの作成・リニューアル費用等を助成します。
- ・事業費の1/2以内, 限度額10万円(10社程度)

⑦ 取引あっせんメールサービス

モノづくり製造業者を対象に「発注案件等」の情報をメール配信することで取引拡大を支援します

⑧ 情報誌作成事業

当センターの各種事業や支援事例等の紹介, 産業技術などに関する情報発信・提供を行います。

- ・情報誌「KISC」発行(5月, 8月, 11月, 2月 発行部数: 各1,200部)

※企業PR枠の提供サービス

情報誌「KISC」に会員企業のワンポイントPR枠(無料)を設け、営業活動等を支援します。



3 よろず支援拠点事業【鹿児島県よろず支援拠点】(再掲) — 詳細 1～2ページ

経営支援課

4 専門家派遣事業(再掲) — 詳細 3ページ

経営支援課

7 人材育成支援

若手経営者等を対象とした人材育成塾の開催やカイゼンインストラクターによる企業訪問・社内ゼミ等を行うことにより、企業等の人材育成を支援します。

① ものづくり鹿児島リーダー塾事業

産業振興課

■事業内容 ◆ 人口減少、デジタル化、グローバル化など社会経済情勢が変化する中、ものづくり企業の経営力向上等を図るため、若手経営者、後継者等を対象とした人材育成塾を開催します。

実施回数	内容
5回開催(予定)	県外専門家講師、県内の先輩経営者による講演・ワークショップ及び県外企業視察

【参考：R4年度実績】

実施回数	内容
6回開催	県内の先輩経営者及び県外専門家講師による講演・ワークショップ及び企業視察



② よろず支援拠点事業【鹿児島県よろず支援拠点】(再掲) — 詳細 1～2ページ

経営支援課

③ プロフェッショナル人材戦略拠点事業(再掲) — 詳細 4ページ 【鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点】

産業振興課

④ 起業支援伴走プログラム事業(再掲) — 詳細 4ページ

産業振興課

⑤ 新産業創出ネットワーク事業(再掲) — 詳細 5～6ページ

産業振興課、産学官連携課

⑥ 食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業(再掲) — 詳細 7ページ

総務情報課

⑦ KISC会員支援事業(IT資格取得支援事業(一部再掲)) — 詳細 14ページ

総務情報課

公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center
かごしま産業支援センター
 〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 (県産業会館2階)
 TEL.099-219-1270 FAX.099-219-1279
 E-mail:kisc@kisc.or.jp



産学官連携課

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号
 (鹿児島大学産学交流プラザ2階)
 TEL.099-214-4770 FAX.099-214-4771

